

部 局	豊中市伊丹市クリーンランド事務局	補 職	事務局長	氏 名	加嶋 隆
-----	------------------	-----	------	-----	------

1. 部局の使命

豊中市伊丹市クリーンランドは、市民に愛され信頼される「森の中の再生工場」として、両市から搬入される廃棄物の適正処理を通じて、循環型社会の構築と持続可能な社会の実現に貢献します。

2. 使命を遂行するための取組み方針と、それに基づく取組みの総括

方針	取組みの総括
（１）「ごみ焼却施設」「リサイクルプラザ」両施設の安定稼働に努め、両市から搬入されるごみを適正に処理するとともに、資源化が可能なものについては、資源化に積極的に取り組みます。 （２）ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを電力へ再生し、余剰電力を地域の公共施設へ供給します。 （３）施設の見学機能を活用した学習の拠点として、市民・事業者への環境学習・啓発に取り組みます。また、市民に開かれた施設として、折々に移ろう緑の中、市民が集い交流する場を創出します。 （４）ピット火災や南海トラフ地震など危機事態発生時に迅速かつ的確に対応できる体制づくりと職員の実践力向上に取り組みます。	【今年度末に記載】

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	ごみ焼却施設の安定稼働と効率的な運営【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 施設の適切な運転管理と計画的な点検整備・維持補修に取り組みます。 ①運転計画に基づく安定したごみ処理の継続【通年】 ②日常点検の実施と施設の適正な維持・管理【通年】 ③トラブル発生時の迅速な対応【目標：焼却炉停止ゼロ】 ④長寿命化計画に基づく定期補修工事の実施 * 1 号炉【4月13日～ 5月29日】 * 2 号炉【6月15日～7月31日】 * 3 号炉【9月21日～11月 6日】 * 共通設備【10月11日～20日】 ⑤自主整備等による補修工事費の縮減 ⑥施設内（高所天井）LED照明機器への更新[拡充]【8月・12月】		
	(2) ごみ焼却時に発生する熱エネルギーの電力への再生に取り組みます。 ①高効率発電の維持【目標：売電収入8億円以上】 ②組合市と連携した電力の地産地消の推進		
	(3) ごみ処理過程で発生する有害物質等の抑制に取り組みます。 ①公害防止設備の日常点検・整備の実施【通年】 ②的確な管理薬剤投入等による発生物の抑制【通年】 ③モニタリングの実施と測定結果の公開【通年】		
	(4) 適正搬入に向けた搬入物の検査、指示・指導を行います。 ①組合市と連携した展開検査の実施と取組みの強化【年18回】 ②臨時ごみの搬入元確認（現地調査）による運用の厳格化【通年】		
	(5) リチウムイオン電池等に起因する発火事案に適切に対応します。 ①発火事案を踏まえた消火活動の振り返りと改善【通年】 ②消火訓練の実施、マニュアルの見直し【通年】		
総合計画			
3-2- (2)	循環型社会の実現に向けた取組みを進めます		
基本政策			
0		0	
0		0	

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	リサイクルプラザの安定稼働と効率的な運営【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 施設の適切な運転管理と定期的な点検整備・維持補修に取り組みます。 ①日常点検の実施と施設の適正な維持・管理（運営事業者による）【通年】 ②運営事業者との連絡調整会議の開催【月1回】 ③運営事業者を通じた施設の運営状況の把握と課題への対応【通年】 ④トラブル発生時の迅速な対応 【目標：発火事案による機器停止時間80時間／年以内】		
	(2) 資源ごみの実態に応じた効率的で高品質な再資源化に取り組みます。 ①民間事業者とのB to Bの推進【通年】 ②異物除去など選別精度の向上（運営事業者への注意喚起）【通年】 ③プラスチック全量リサイクルに向けた組合市との調整【通年】		
	(3) リチウムイオン電池等に起因する発火事案に適切に対応します。 ①運営事業者の防火防災活動への技術的助言【通年】 ②組合市と連携した適正分別・搬出に関する啓発【通年】 ③伊丹市での小型家電等定期回収の働きかけ【通年】		
総合計画			
3-2- (2)	循環型社会の実現に向けた取組みを進めます		
基本政策			
0		0	
0		0	

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	環境学習の推進と市民との交流の場の創出【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 施設の見学機能を活用した学習の拠点として、市民・事業者への環境学習・啓発に取り組みます。 ①施設見学の受入れ【通年】 ②リユース品の提供【通年】 ③市民講座【年12回】、出前講座の実施【年6回】 ④環境フォーラムの開催【3月】 ⑤環境学習ガイドブックの改訂【3月】 ⑥委託事業者との連絡調整会議の開催【月1回】 ⑦モニタリングを通じた運営状況の把握と課題への対応【通年】 ⑧見学エリア見直し案の策定【9月】 ⑨委託期間満了に伴う業務仕様の見直し【9月】[新規]		
	(2) 市民に開かれた施設として、折々に移ろう緑の中、市民が集い交流する場を創出します。 ①「ジョイントひろば」の開催【5月・10月】 ②クリーンランド展望フロア一般開放デーの開催【月1回】 ③上記開放デーに合わせた交流イベントの開催 ④敷地内緑化の効果的な維持管理【通年】 ⑤「クリーンランドひろば」利用促進に向けた方向性取纏め【9月】[新規]		
総合計画			
3-2- (2)	循環型社会の実現に向けた取組みを進めます		
基本政策			
0		0	
0		0	

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	危機管理体制の充実・強化	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 危機事態発生時に迅速かつ的確に対応できる職員の実践力向上に取り組めます。 ①「危機管理対策推進チーム」を中心とした体制の整備【4月】 ②浸水防止止水板の設置・水中ポンプ運転訓練【5月】 ③地震を想定した防災訓練【9月】 ④総合防災訓練【12月】 ⑤危機管理関連マニュアル、業務継続計画の点検と見直し【通年】		
	(2) リチウムイオン電池等に起因する発火事案に適切に対応します。 《再掲》 ①発火の早期検知と情報伝達・連絡体制の確立【発生時】 ②自衛消防隊による迅速な初期消火の実施【発生時】 ③消防局消防隊の円滑な受入れと消火活動の引継ぎと後方支援【発生時】		
総合計画			
	2-4- (1) 防災力の充実強化を図ります		
基本政策			
	0	0	
	0	0	

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	人づくり・組織づくり (1) 持続的に成長・発展できる組織をめざし計画的な人材育成に取り組みます。 ①「資格取得に係る人材育成計画」に基づく計画的な資格・免許の取得促進【通年】 ②「技術検討部会」での活動【通年】 ③職務面談等を通じた個々の職務目標に対する指導・助言【通年】 ④組織へのエンゲージメントの醸成 ・クリーンランドの使命や存在意義の共有【4月】 ・個々のキャリア形成に向けた支援・助言【通年】 ⑤接遇研修の実施と評価による改善【9月】 (2) 持続的に成長・発展できる組織づくりを推進します。 ①朝礼・夕礼での情報共有と課題の確認【毎日】 ②調整会議＜管理職会議＞での情報共有と課題の確認【月1回】 ③「技術検討部会」の活動を通じた技術・技能の継承【通年】 ④チーム力向上をめざした災害訓練等への積極的な参加【年3回】 (3) 働き方の見直しと安全で働きやすい職場づくりを推進します。 ①事務改善、業務改善への不断の取組みの推進【通年】 ②ノー残業デーの徹底【週1回】 ③計画的な休暇取得の推進 【年次有給休暇（夏季休暇含む）の取得：年18日以上】 ④意見が言いやすい職場環境の醸成【通年】 ⑤職員の労働安全の確保 ・労働安全衛生委員会の開催【月1回】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	総合計画		
	5-2- (1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
	基本政策		
	0	0	
	0	0	

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	変革への取組み	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）新たに共同事務となることが予定されている「し尿処理」の円滑な引継ぎに向けて、新たな施設の整備など必要な準備を進めます。〔新規〕 ①組合市が行う基本設計業務への技術的支援【通年】 ②組合規約の改正【1月】 ③地元連絡会議を通じた地元との調整【下半期】 ④令和9年度以降の推進体制案の策定（組織・人員）【9月】		
	（２）令和9年度の委託事業者の更新を契機に、環境学習機能の見直しに取り組みます。〔新規〕 ①新たな委託仕様書の作成【9月】 ②事業者選定基準の作成【10月】 ③組合市と連携した事業者の選定（選定会議での評価等）【12月】 ④事業者間の引継ぎの支援【1月～3月】 ⑤見学エリアの見直し案の取纏め、改修費用の積算【9月】		
	（３）効率的・効果的な組織運営を目指し、D Xの推進など更なる事務・業務の効率化に取り組みます。 ①ごみ焼却施設運転管理業務の効率化（炉棟内無線LAN化）案の策定【9月】 ②情報発信の充実（SNS等活用）【9月】 ③情報共有システム効率化に向けた方向性取纏め【3月】		
総合計画			
5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			
0		0	
0		0	

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など			スケジュール(工程)	
1	市民に信頼される基盤施設の安定稼働と効率的な運営 ○今後、両施設の老朽化への対応が課題となります。施設の機能保全と長寿命化をより意識した運営を行う必要があります。リサイクルプラザは設置後14年が経過したことから、機器・設備の再整備の検討に着手し、中間処理施設としての機能維持・向上をめざします。 ○施設操業による継続的な環境負荷低減への取組みとあわせて、財政負担も考慮した効率的・効果的な運営をめざします。			次の事項に継続して取り組みます。 ＊運転計画に基づく安定的な施設運営 ＊長寿命化計画に基づく施設整備 ＊リサイクルプラザの次期再整備に向けた検討 ＊ピット火災、南海トラフ地震等への危機管理体制の強化 ＊人材育成（職員の安全衛生含む） ＊公害防止と環境負荷の低減（高効率発電の継続） ＊自律的な施設運営（電力等売却収入の確保と補修工事費の低減等） ＊次期使用料改定（令和10年度）に向けた調査・研究	
	総合計画				
	3-2-（2）	循環型社会の実現に向けた取組みを進めます			
	基本政策				
	0		0		
	0		0		
2	市民に愛され親しまれる学びや交流の場の創出 ○環境学習の拠点として十数年が経過し、時代の変化とともに、ライフスタイルや世代に応じた効果的な環境プログラムを提供する必要があります。また、使用済み小型家電のリサイクルなど、ごみの適切は分別・排出について、組合市と連携し更なる市民への呼びかけ、啓発が必要となっています。 多様な主体との連携・協働のもと、より効果的な学習メニューの提供を通し、ごみの発生抑制と再利用、質の高いリサイクルの推進に取り組みます。 ○市民生活を支える基盤施設として安定した施設運営に取り組むとともに、市民に開かれた施設として、緑あふれる憩いと交流の場を提供します。			次の事項に継続して取り組みます。 ＊組合市と協働による啓発の強化 ＊環境学習の充実 ＊地域との交流の場づくり ＊「クリーンランドひろば」の利活用 ＊「クリーンランド展望フロアー」の一般開放 ＊広報機能の強化 ＊焼却施設モニタリング測定結果の公開 ＊緑化推進による良好な環境整備	
	総合計画				
	3-2-（2）	循環型社会の実現に向けた取組みを進めます			
	基本政策				
	0		0		
	0		0		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
3	新たな共同事務「し尿処理」の実施		令和 8 年度	・施設整備に係る基本設計の策定（組合市による） ・整備手法、運営形態の検討 ・組合規約の改定
	○豊中市、伊丹市のし尿処理について、伊丹市の現処理施設の老朽化により、新たにクリーンランドにおいて施設を整備し、共同で処理することで協議・検討が進められています。実施にあたっては円滑に引継ぎを行い、市民サービスに支障をきたさないよう対応する必要があります。		令和 9 年度	・施設整備に係る実施設計の策定
			令和 1 0 ・ 1 1 年度	・建設工事 ・事務引継ぎ ・事業実施時の人員、組織体制の検討
			令和 1 2 年度	・供用開始（事業スタート）
	総合計画			
	3-2- (2)	循環型社会の実現に向けた取組みを進めます		
基本政策				
	0		0	
	0		0	